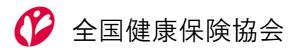
事業者健診結果データチェックツール

操作手順書 (第11版)





改訂履歴

項番	版数	発行年月日	備考
1	第1版	2010年10月 1日	初版
2	第2版	2011年 4月 1日	ハードウェア環境訂正
3	第3版	2018年 5月 7日	第三期制度改正対応
4	第4版	2018年10月 1日	別紙2/健診結果データ レコードレイアウト 心電図の説明を修正 血清クレアチニンの説明 を修正
5	第5版	2019年 4月26日	改元に伴う対応
6	第8版	2020年 5月 8日	OS・Office の VerUp に伴 うサポート対象更新
7	第9版	2020年10月 3日	デジタル署名更新対応
8	第10版	2022年 1月 4日	日付項目 未来日チェック対応
9	第11版	2022年11月 4日	デジタル署名更新対応

目 次

1章 チェックツールとは	4
2章 はじめてお使いになる方へ	6
3章 ツールのシート構成	8
1. メニューシート	9
2. 基本情報入力シート	1 0
3. 特定健診結果入力シート	1 1
4. チェック結果シート	1 2
5. 送付票シート	1 3
6. ラベル記入例シート	1 4
4章 ツールを使う	1 6
1. 事業者健診結果データチェック処理の流れ	1 6
2. 提出用データを作成する	1 9
3. 提出用媒体を提出する	2 5

参考資料:CSVファィルフォーマット			
別紙1/媒体管理情報レコードレイアウト			
別紙2/健診結果データレコードレイアウト			
別紙3/協会支部保険者番号			

このページは 空白です

1章 チェックツールとは

事業者健診結果データチェックツール(以下「ツール」と表記します。)は、事業所や健診機関の皆さまが、労働安全衛生法に基づく定期健康診断の結果を協会けんぽに提出するにあたり、協会けんぽが独自に定めるCSV形式データファィルを簡単に作成できるツールです。

このツールをご活用いただき、協会けんぽが実施する事業者健診結果データの取得事業 にご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

推奨環境

ハードウェア環境

・CPU : Pentium 以上を推奨

・メモリ : Windows が動作するメモリ容量(2GB以上を推奨)

・空きディスク容量 : 40MB以上を推奨

・画面 : 解像度 1280×1024 ドット以上を推奨

・プリンタ : A 4 用紙が出力できるプリンタ

対応OS・ソフトウェア

本ツールは下記のOS・ソフトウェアに対応しています。

0S	Will be detailed
(32bit)	Windows8. 1
ソフトウェア	Microsoft Office Excel 2013 (32bit) 2016 (32bit)

0S (64bit)	Windows8.1	Windows10	Windows11
ソフトウェア	Microsoft Office Excel 2016 (32bit/64bit)	Microsoft Office Excel 2013 (64bit) 2016 (64bit) 2019 (64bit) 2021 (64bit)	Microsoft Office Excel 2019 (64bit) 2021 (64bit)

Microsoft® Windows® 8.1, Microsoft® Windows® 10, Microsoft® Windows® 11, Microsoft® Excelは、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標です。

※上記以外の OS およびソフトウェアは、使用環境として推奨されません。

このページは 空白です

2章 はじめてお使いになる方へ

本ツールは Excel のマクロ機能を利用しています。

マクロが動作するよう、マクロの設定を確認・変更してください。

※Excel のバージョンによって設定が異なります。

マクロの設定が「警告を表示せずにすべてのマクロを無効にする」に設定されているとマクロが動作しません。

ツール起動時にセキュリティの警告を表示してマクロを有効化して下さい。

このページは 空白です

3章 ツールのシート構成

本ツールは、下図のとおり、①~⑥の6シートで構成されています。各シートの概要は下表を確認してください。

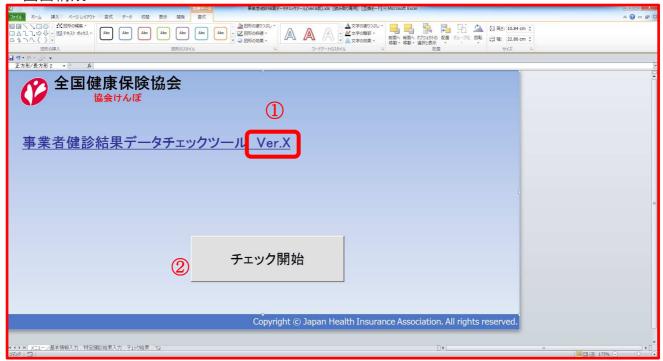
1	2	3	4	⑤	6

■ ◆ ▶ ■ メニュー 基本情報入力 特定健診結果入力 チェック結果 送付票 ラベル記入例

項番	シート名	ツール起動時	操作説明
1	メニュー		データチェックの実行 · 提出用ファイルの出力を行うためのシートです。
2	基本情報入力	常に表示されていま	基本情報を入力するシートです。 協会に提出する事業所名や、③に 入力したデータとの相関チェッ クのため、提出総レコード数など を入力していただきます。
3	特定健診結果入力	す。	特定健診の健診結果データを入力するシートです。 個人ごとの健診データはこのシートに入力します。
4	チェック結果		②③に入力したデータをチェックした結果エラーがあったら、このシートにエラーの内容などを表示してお知らせします。
(5)	送付票	④のチェックで「エラ ーなし」となったら表 示されます。	協会支部にデータをお送りいただく際、CD-Rと一緒に同封していただく書類(送付票)を表示します。送付いただく際は忘れずに印刷してください。
6	ラベル記入例	それまでは非表示(見 えない状態)になって います。	協会支部へお送りいただく CD-R のラベルに書き写していただきたい内容を記入例として表示します。参照して CD-R のラベルに書き写してください。

1. メニューシート

画面構成



①バージョン情報

ツールのバージョン情報を表示しています。

②[チェック開始]ボタン

シート:「基本情報入力」及び「特定健診結果入力」に入力したデータをチェックするときにクリックするボタンです。

2. 基本情報入力シート

画面構成

	Α	В	C	D	E	E
1		基本情報人	力項目			
\cap	項番	001	002	003	004	005
2	名称	提出元 機関番号	提出元 事業所記号	提出元 事業所名	提出元 健診機関名	提出先 保険者番号
3	説明	する場合、健診実			健診機関名を入力する。 ※事業者として提出する 場合は省略可能。	提出先協会支部 の保険者番号を入 力する。 ※表示形式により 自動左の埋め。
(4) (5)	形式	半角数字	半角数字	全角	全角	半角数字
\aleph	文字数	10桁	8桁以下	20文字以下	20文字以下	8 # iī
<u>6</u>	入力/6/	6631111116	11010203	(株)協会けんぼ	協会健診センタ	01130012
8	-(7)	01 23456789	11010203	(株)XX事業所		01130012
4 4 1	M 3	ユー 基本情報	入力/特定健診結果	入力(チェック結果)やコ	7	. 4

①項番

基本情報の各項目の項番を表示します。

②名称

基本情報の各項目の名称を表示します。

3説明

各項目の説明と入力時の注意事項などを記載しています。

4形式

入力できる文字形式を表示します。各形式については下記の表の通りです。

形式	入力可能文字
半角数字	半角数字のみ入力可能
半角英数	半角アルファベット、半角記号、半角数字が入力可能
半角カタカナ	半角カタカタのみ入力可能
全角	全ての文字が入力可能

⑤文字数

入力できる文字数の制限を表示します。

6入力例

入力例を表示します。

7入力領域

各項目のデータを入力します。指定された形式や文字数と異なるデータを入力した場合、メッセージが表示されます。



ボタン	動作
再試行	再度入力を行います
キャンセル	入力された値をクリアします
ヘルプ	Excel ヘルプ画面が表示されます

3. 特定健診結果入力シート

画面構成

1	A	В	C	D	E	F	G	H	I
		健診結果	 人力項目						
1)	項番	001	002	003	004	005	006	007	008
2	名称	健診実施 年月日	健診機関番号	健診機関 名称	健診機関 郵便番号	健診機関 所在地	健診機関 電話番号	保険者番号	事業所記
5		西暦で入力する。	健診実施機関番号 を入力する。 ※表示形式により 自動左0埋め。	健診実施機関の名称を入力する。 を 機能実施機関が特定出来ない 場合は、[不明]を入力する。			ハイフン「-Jを除いた電話番号を いた電話番号を 入力する。	険者証の保険	健康保険被 険者証の記 を入力する。
5) 6)	形式文字数	3件 半角数字 8桁	半角数字 10桁	全角 20文字以下	半角英数 8桁	全角 40文字以下	半角数字 11桁以下	半角数字 8桁	半角数字
עש				<u> </u>					
7)	入力例	E-2000000000000000000000000000000000000	1234567890	協会健診センタ	102-8575	東京都千代田区九段北4-2-1 市ヶ谷東急ビル9F	0352128211	01130012	11010203
ע	1		1234567890	XX機関	999-9999	東京都XX区XX町X-X		01130012	11010203
1	$8)^{-\frac{2}{3}}$	201 00530	1234567890	××機関	999-9999	東京都XX区XX町X-X	0312345678	01130012	11010203
2	<u>9</u> 3	20100630			999-9999	東京都XX区XX町X-X	0312345678	01130012	11010203
1	M X	ニュー 基本性	書報入力 特定係	注診結果入力 チェック結果。	(2)				4 .

1)項番

健診結果の各項目の項番を表示します。

②名称

基本情報の各項目の名称を表示します。

3説明

各項目の説明と入力時の注意事項などを記載しています。

4入力件数

入力した健診結果の件数が表示されます。ここでいう入力とは、健診実施年月日(B列)に入力されたデータ数です。

5形式

入力できる文字形式を表示します。各形式については下記の表の通りです。

形式	入力可能文字
半角数字	半角数字のみ入力可能
半角英数	半角アルファベット、半角記号、半角数字が入力可能
半角カタカナ	半角カタカタのみ入力可能
全角	全ての文字が入力可能

6文字数

入力できる文字数の制限を表示します。

(7)入力例

入力例を表示します。

8入力領域

各項目のデータを入力します。指定された形式や文字数と異なるデータを入力した場合、メッセージが表示されます。



ボタン	動作		
再試行	再度入力を行います		
キャンセル	入力された値をクリアします		
ヘルプ	Excel ヘルプ画面が表示されます		

4. チェック結果シート

画面構成

	Å	6	က်	شرر <u>4</u>	5	6	Ô	8
1	光	ック給架(エラ	3,	容) 4	9	O	U	o
2	No	シート名	入力行	健保番号	エラー対象者名	[項番]エラー項目名	設定値	エラー内容
3	1	基本情報入力				[001]提出元機関番号		未入力です。
4	2	特定健診結果入力	1	9876543	ケンシン知ウ	[007]保険者番号		未入力です。
5	3	特定健診結果入力	2	1234568	キョウカイ知ウ	[008]事業所記号		未入力です。
6	4	特定健診結果入力	2	1234568	キョウカイタロウ	[009]健保番号		未入力です。
7	5	特定健診結果入力	2	1234568	キョウカイ知ウ	[010]被保険者·被扶養者番号	0	1~2の範囲内で入力してください。
8	6	特定健診結果入力	3	3456789			99-99999	999-9999の形式で入力してください。
H 4	H ← ▶ P メニュー / 基本情報入力 / 特定健診結果入力 チェック結果 / 送付票 /ラベル記入例 / 😭							

1)No

エラー件数の項番が表示されます。

②シート名

エラーの発生しているシート名が表示されます。

3入力行

シート「特定健診結果入力」のA10以降に付している番号が表示されます。実際に入力されている行ではありませんのでご注意ください。

※例えば、1件目はシート「特定健診結果入力」の10行目から入力することになるが、ここでは「1」と表示されます。

4健保番号

エラーになっている対象者の健保番号が表示されます。

⑤エラー対象者名

エラーになっている対象者のカナ氏名が表示されます。

⑥ 「項番] エラー項目名

エラーになっているデータの項番と項目名称が表示されます。

⑦設定値

エラーになっているセルに設定されている値が表示されます。

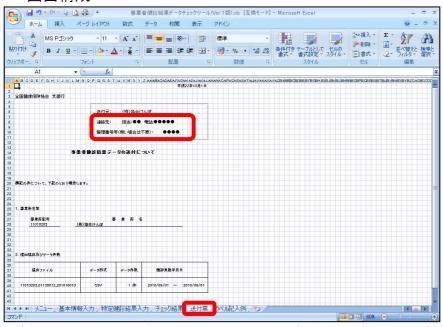
8エラー内容

エラーの内容が表示されます。このエラー内容を元に修正を行ってください。

5. 送付票シート

送付票シートはツール起動時には表示されません。提出用ファイルの出力を行うと表示されるシートです。

画面構成



※送付票シートの項番3~5以外の項目は自動で設定されますので、入力を行う必要はありません。

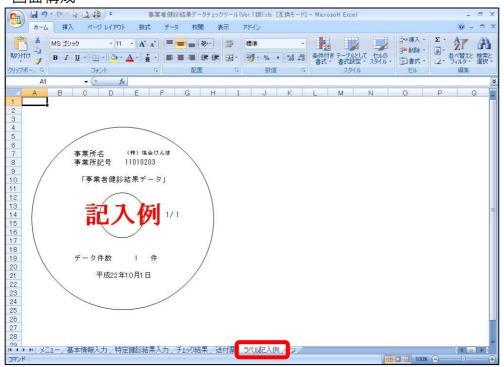
項番	項目名		内容
1	年月日		事業者健診結果データをチェックした時の年月日を表示します。
2 送付元			基本情報入力シートの「提出元機関番号」の設定値により異なる 項目を表示します。
			「6631111116」を設定した場合:「提出元事業所名」 健診機関番号を設定した場合:「提出元健診機関名」
3		担当	
4	連絡先		●●を担当者名に書き換えてください。
4		電話	●●を電話番号に書き換えてください。
_		•	●●を整理番号等に書き換えてください。
5	5 整理番号等 		※データ提供の覚書などに付した整理番号又は別途支部から指
			示された整理番号を入力してください。
	6 事業所記号		基本情報入力シートの「提出元機関番号」の設定値により異なる
6			項目を表示します。
0			「6631111116」を設定した場合:「提出元事業所記号」
			健診機関番号を設定した場合:「提出元機関番号」
	事業所名		基本情報入力シートの「提出元機関番号」の設定値により異なる
7			項目を表示します。
/			「6631111116」を設定した場合:「提出元事業所名」
			健診機関番号を設定した場合:「提出元健診機関名」
8	提出ファイル		ファイル名規則に沿って設定されたファイル名が表示されます。
9	データ形式		提出するデータの形式を表示します。(「CSV」に固定)
10	データ件数		特定健診結果入力シートに入力したデータの件数を表示します。
11	健診実施	施年月	特定健診結果入力シートに入力したデータの健診実施年月日を
	日		表示します。

6. ラベル記入例シート

このシートはツール起動時には非表示となっています。チェックを実行してエラーが無くなり、提出用ファイルの出力を行うと自動的に表示されます。

このシートは、印刷したり CD-R に印字するものではなく、協会支部にお送りいただく CD-R のラベルに記入していただきたい内容を「記入例」として表示するものです。表示された内容通り書き写してください。

画面構成



※ラベル記入例シートの項目は自動で設定されますので、入力を行う必要はありません。

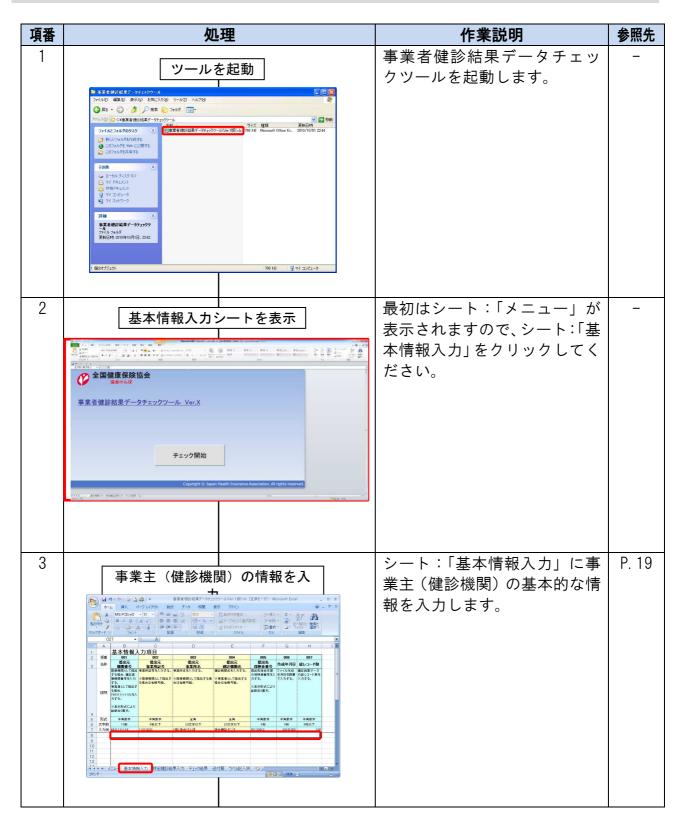
<u> </u>	フレロロンへ「フェン	の項目は自動で設定とするすので、バカを行う必要はありません。
項番	項目名	内容
1	事業所名	基本情報入力シートの「提出元機関番号」に設定されている値に 応じて次の項目を表示します。 「6631111116」を設定した場合:「提出元事業所名」 健診機関番号を設定した場合:「提出元健診機関名」
2	事業所記号	基本情報入力シートの「提出元機関番号」に設定されている値に 応じて次の項目を表示します。 「6631111116」を設定した場合:「提出元事業所記号」 健診機関番号を設定した場合:「提出元機関番号」
3	収録データ名	「「事業者健診結果データ」」に固定
4	媒体枚数	協会支部へ送付する CD-R の枚数を表示します。(「1/1」に固定)
5	データ件数	特定健診結果入力シートに入力したデータの件数を表示します。
6	年月日	事業者健診結果データをチェックした時の年月日を表示します。

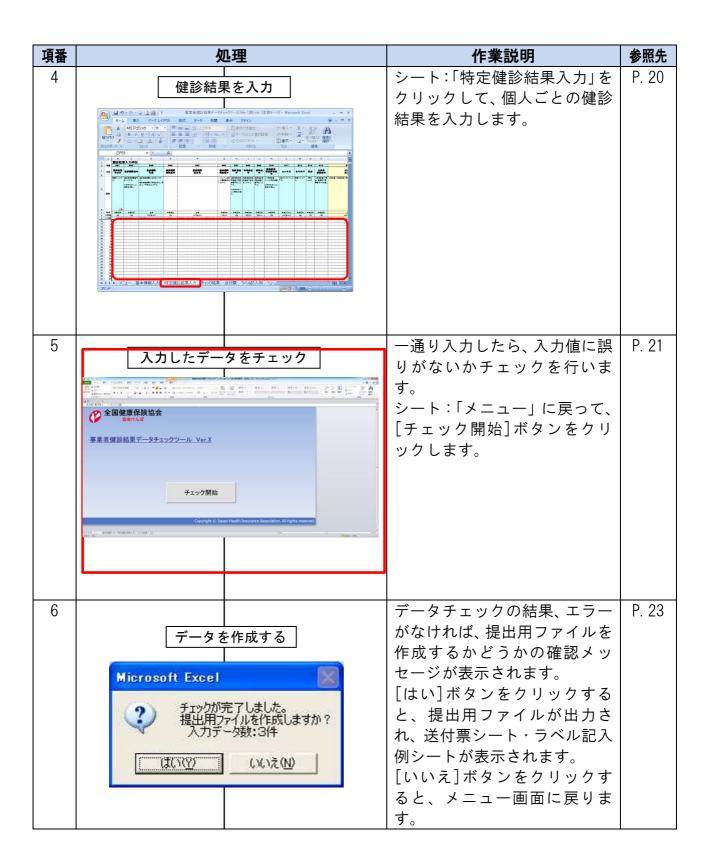
このページは 空白です

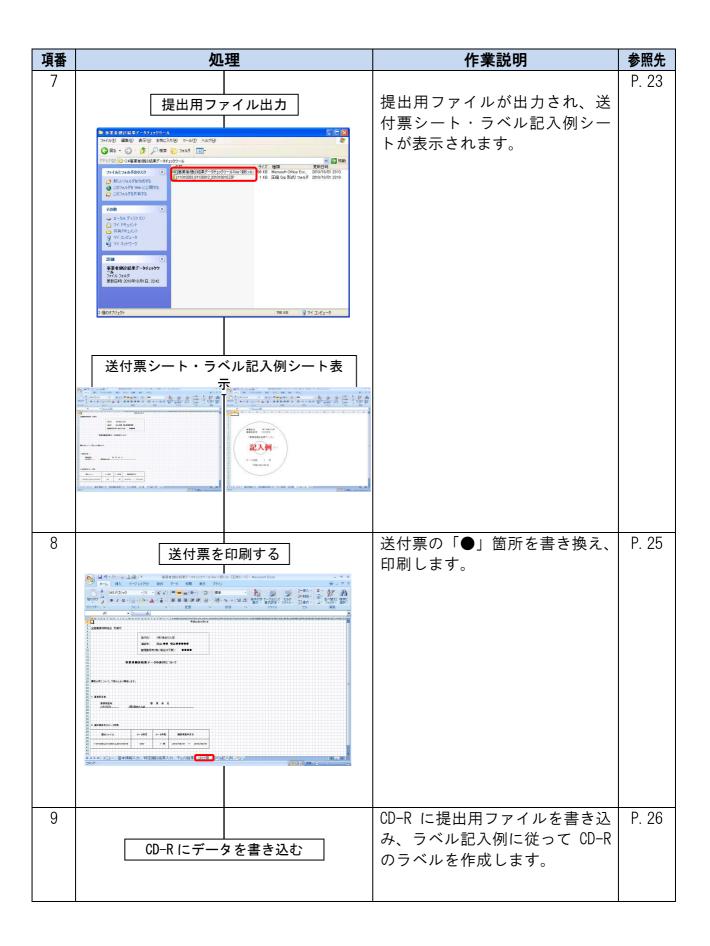
4章 ツールを使う

本章では、本ツールを使用して提出ファィルを作成するまでの操作方法を記載します。

1. 事業者健診結果データチェック処理の流れ

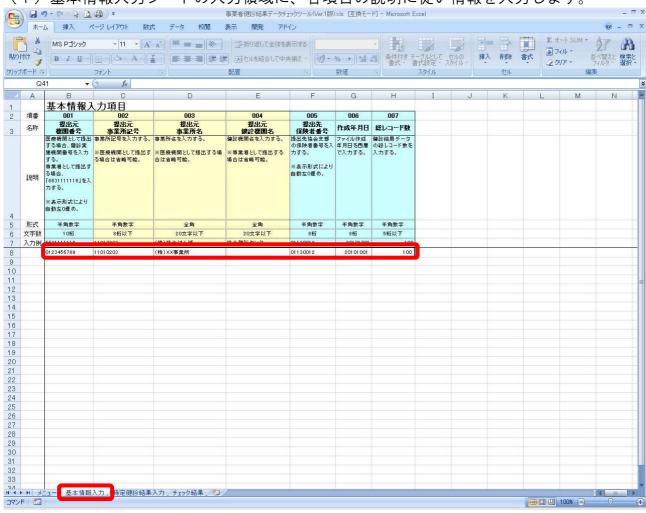




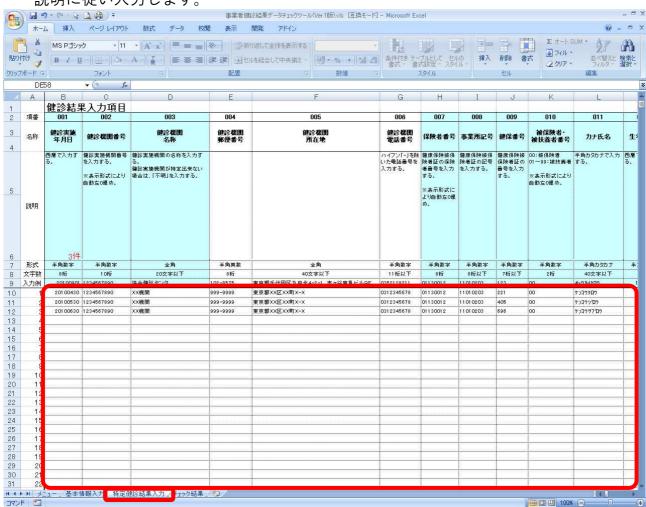


2. 提出用データを作成する

(1)基本情報入力シートの入力領域に、各項目の説明に従い情報を入力します。



(2) 特定健診結果入力シートの入力領域に、特定健診対象者の健診結果情報を各項目の 説明に従い入力します。



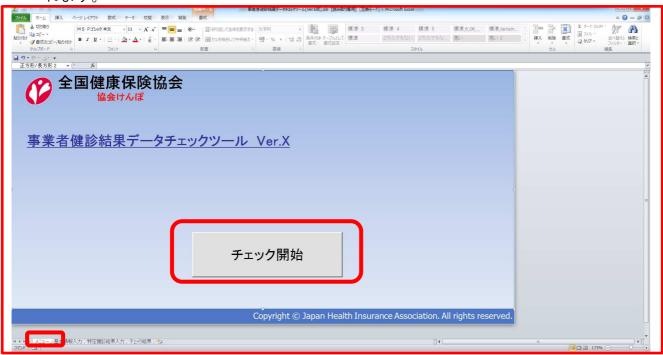
入力時の注意

複数名分の入力を行う際は、10行目から行を空けずに詰めて入力してください。行を空けて入力 した状態でチェック処理を実行すると下記のエラーが表示されます。





(3)メニューシートの[チェック開始]ボタンをクリックすると、シート:「基本情報入力」 及び「特定健診結果入力」に入力されたデータの整合性をチェックする処理が実行されます。



チェック終了後、メッセージが表示されますので、内容を確認してください。

■右のメッセージが表示された場合

P. 22 「(4) エラーデータの修正を行う」参照



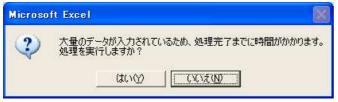
■右のメッセージが表示された場合

P. 23 「(5) 提出用ファイルを作成する」参照



データを大量にチェックする場合

大量(1,000件以上)のデータが入力されている場合、下記のメッセージが表示されます。



[はい]ボタン : チェック処理を実行します。 [いいえ]ボタン : シート「メニュー」に戻ります。



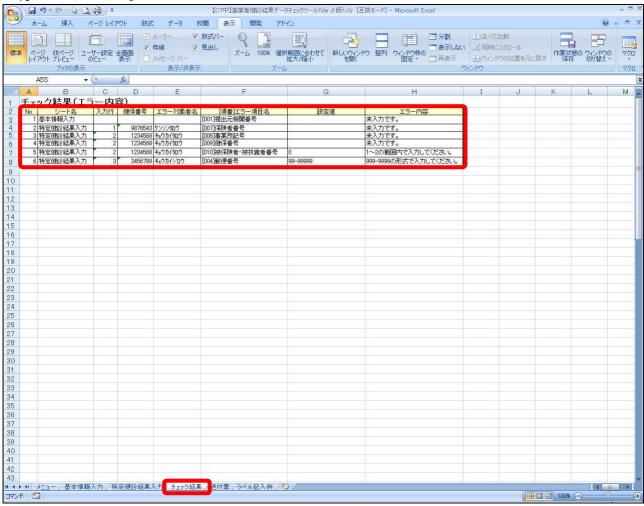
(4) エラーデータの修正を行う

チェックの結果、入力内容に不備があった場合は、シート「チェック結果」に表示されるエラー内容を確認しながら、入力データを修正してください。

① 表示された件数を確認したら、[OK]ボタンをクリックします。



② シート「チェック結果」にエラー内容が表示されていますので、入力データの修正を行ってください。

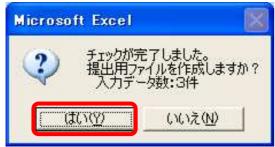


③ 修正が完了したらシート「メニュー」に戻り、再度、[チェック開始]ボタンをクリックしてください。

(5)提出用ファイルを作成する

チェックの結果、入力内容に不備がない場合は、提出用ファイルの作成処理が実行されます。

① 提出用ファイルを出力する場合は、[はい]ボタンをクリックします。



[はい]ボタン…提出用ファイルを出力し、シート「送付票」「ラベル記入例」を表示します。 「いいえ]ボタン…シート:「メニュー」に戻ります。

②本ツールが保存されている場所に、圧縮された状態の提出用ファイルが出力されます。



ファイル出力時の注意

同一日に既に提出用ファイルが出力されている場合、下記のメッセージが表示されます。





[はい]ボタン…既存のファイルを新しいファイルで上書きします。 [いいえ]ボタン…シート:「メニュー」に戻ります。

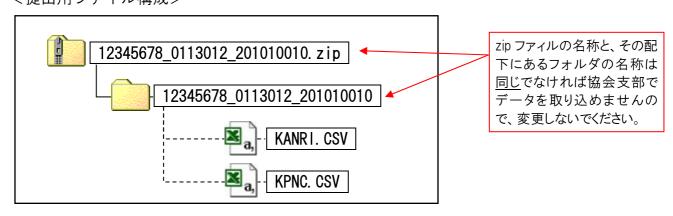
③完了 出力される提出用ファイルのファイル名は下記の規則に従って設定されます。

	1	2	3	4	5	6	7
1234567890 0	1234567890	ı	01130012	ı	20101001	0	.zip
113012 20101 0010.zip	提出元番号	半角アン ダーバー	提出先保険者 番号	半角アン ダーバー	提出年月日	同日分割 提出回数	拡張子

項番	項目名称	内容			設定例
1	提出元番号	提出元が事業者の 場合	事業所記号を設定。	8	12345678
1	佐田儿留亏	提出元が健診機関 の場合	健診実施機関番号 を設定。	10	1399999999
2	_	"_"(半角アンダーバー)を設定。			_ (固定)
3	提出先保険者番号	 提出先(協会支部)の 	8	01130012	
4	_	"_"(半角アンダー	1	_ (固定)	
5	提出年月日	ファイル作成年月日	8	20101001	
6	同日分割提出回 数	ツールでは、一律 " ※同じ日に複数提出する: 名を変更し、ZIP ファィルを	1	0(固定)	
7	拡張子	ファイルの拡張子。	3	.zip(固定)	

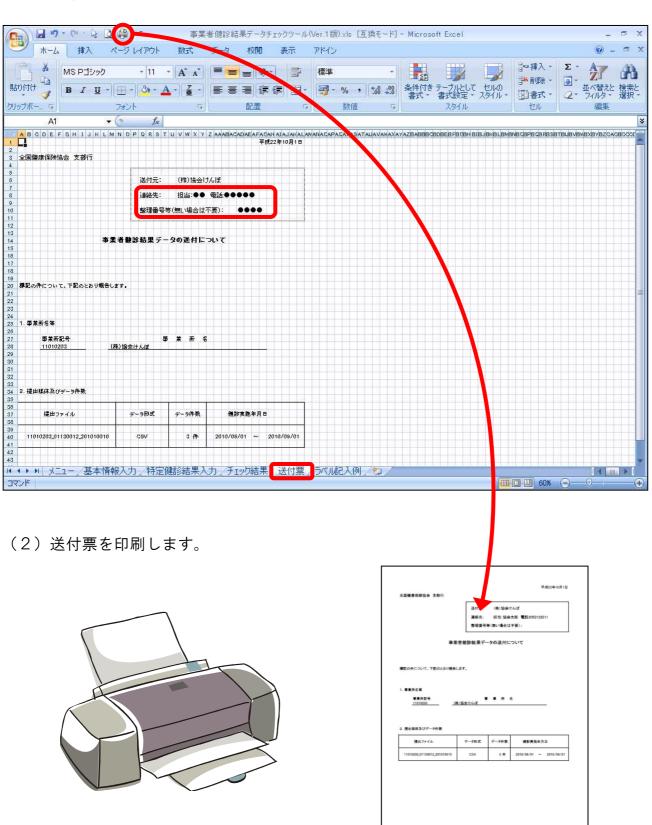
(例)事業所記号が"12345678"の事業者が協会東京都支部へ提出するファイルを2010/10/1 に作成した場合 12345678_0113012_201010010. zip

<提出用ファイル構成>



3. 提出用媒体を提出する

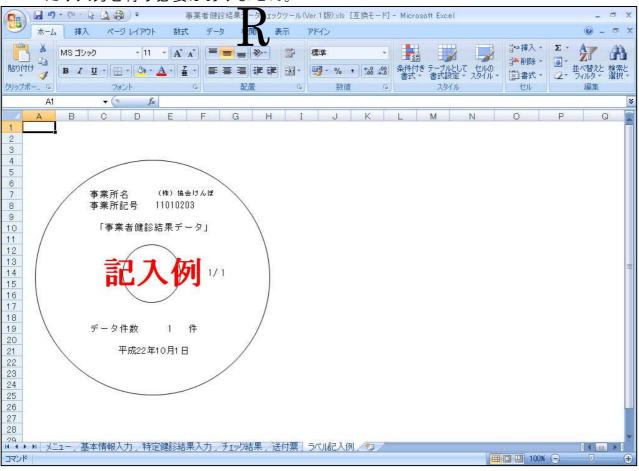
- (1)提出用ファイルの作成を行うと送付票シートが表示されます。 連絡先、整理番号等(●箇所)を書き換えてください(※)。
 - ※整理番号等は、協会支部から指示があった番号となります。指示が無い場合、●を 削除してください。



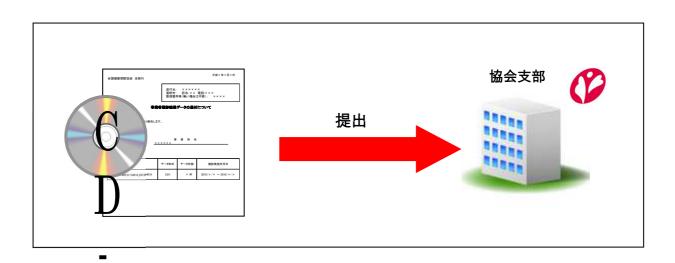
(3) ツールで作成された zip ファィルを CD-R に書き込みます。

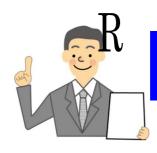


- (4) ラベル記入例シートに表示された内容を CD-R のラベルに記入します。事故防止のため、必ず記入してください。 _
 - ※このシートは、ラベルに書き写してほしい内容を表示するだけのシートです。印刷したり入力を行う必要はありません。



(5) CD-R と送付票を協会支部に送付してください(CD-R は返却しません)。また、データ提出いただいたデータに不備等がありましたら、別途、協会支部から照会させていただきますので、しばらくの間、データを保管しておいてください。





協会けんぽに送付する前に もう一度チェックしましょう。



- □ 事前に協会けんぽの支部と打ち合わせを済ませていますか?
- □ CD-R には Zip ファイルを記録しましたか?この入力ツールをそのまま記録していませんか?
- □ CD-R のラベルに必要事項を記入しましたか?
- □ 送付票の●●部分を正しく書き換えましたか?
- □ 送付票を印刷して CD-R と一緒に同封していますか?

すべて問題がなければ、協会けんぽの支部に送付してください。 協会けんぽの事業にご理解いただき、ありがとうございます。

<u>メモとしてご利用ください</u>